

金(銀・錫)継ぎ講習会 「漆による陶磁器お直しor 陶磁器繕い」

近年、お家時間の増加によるDIYブームやエコロジーの観点から、金継ぎはブームになっています。しかし、長年漆を扱ってきた者としては、それは金継ぎとは言えないのでは?と疑問を持つ物も散見します。正しい金継ぎで、かつ敷居の高くない方法があります。漆初体験を楽しみながら、器を生き返らせませんか?

日程：5月14、28日、6月11日 隔週 金曜日
14:00~16:30 2時間半

場所：アトリエ凹凸教室 曙コーポ513号室

講師：伊藤 尚子

漆芸家、版画家。京都市立芸術大学漆工科卒業
ベルギー国立高等視覚芸術大学金属彫刻科卒業
近畿大学文芸学部芸術学科元教授
(学部で版画、コミュニティカレッジで漆芸を指導)



募集人数：8~15人程度

参加申し込み：アトリエ凹凸までメールまたは電話でお申し込みください
outotsu@outotsu.com TEL. 0798 (23) 2629

参加費：9,000円 講習料 6,000円 (2000円 x 3回)

材料費 3,000円 (1,200円 + 1,800円)

● 個人購入してもらうもの 1,200円
筆 大小2本、へら、真綿 10g

● 共有材料費 1,800円 ※今回は錫丸粉を使用します
各種漆類、錫丸粉、接着・充填材、金継ぎ用具類一式

金や銀をご希望の方は、個人用として別途、金消粉 1g 11,000円、
銀丸粉 4g 3,200円 (共に現相場実費) を購入して頂きますので、
前もってお知らせください。

準備物：金継ぎしたい物 2~3個 (陶器、磁器、木器のあまり大きすぎないもの)
エプロン、薄手のゴム手袋、カッターナイフまたは彫刻刀、はさみ、
ボロ布 (着古したTシャツ等の布を適当なサイズに切ってください)

注意点と準備

- 漆でかぶれることがないように注意して制作をお願いします
- 机の上は新聞紙を敷く
- マスクの着用、手指の消毒
当日発熱等の症状がある方は出席をご遠慮願います



伊藤尚子作品 宝石箱



NPOアトリエ凹凸 曙倶楽部
<http://www.outotsu.com/>